



ヤマパラ新聞

山形県障がい者スポーツ協会

山形県障がい者スポーツ協会だより

〒990-2231 山形県山形市大字大森385番地 山形県身体障害者福祉会館(リハビリセンター)内

[TEL・FAX]023-686-4084 [メールアドレス]info@yamagata-adapted.jp [URL]http://www.yamagata-adapted.jp/



GO! Para- Sports

2020東京
パラリンピックまで
あと2年!!



山形県障がい者スポーツ協会 会長 松田英雄

昨年、10月28日から30日までの3日間、愛媛県で開催されました第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」に山形県選手団46名(選手・役員)が参加してまいりました。

台風の影響で雨天での競技となりましたが選手や役員は悪天候にも負けない強い気持ちで、金メダル11個、銀メダル7個、銅メダル6個の合計24個のメダルを獲得することができました。残念ながら、メダルを獲得できなかった選手もいましたが、選手一人一人が最後まで諦めることなく、自分の力を十分に発揮し、自己記録などを更新するなど自らの成長を実感し、様々なものを得る大会となりました。

これも選手の努力はもとより役員・関係者等のお力添えがあったからと確信しています。

また、現在、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、日本各地において、様々な取り組みが行われるなど、国民の関心も高まってきていると感じております。当協会としても、東京2020パラリンピックを契機に障がい者スポーツ振興の成果をあげることができるよう、競技力の向上と障がい者が地域でスポーツに親しむことができる環境の整備に取り組んでいるところです。

当協会の事業の推進にご支援とご協力をいただいております多くの皆さまに感謝申し上げますとともに、障がいの有無を問わずスポーツを通じた豊かな共生社会の実現に向けて、今後ともご指導・ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

パラリンピック・デフリンピックへ 向けた取り組み

パラリンピック等を契機として、県民の障がい者スポーツの関心を高め、競技人口の拡充や選手層の充実を図り、本県選手の活躍を目指すとともに、障がい者の社会参加及び障がいに対する県民の理解を促進できるよう活動します。

第23回夏季デフリンピック競技大会 サムスン2017 水泳競技出場



齋藤京香選手

- 女子400m自由形4位入賞
- 女子800m自由形5位入賞
- 女子400m個人メドレー5位入賞
- 女子4×100mメドレーリレー5位入賞
- 女子4×100mフリーリレー5位入賞

応援ありがとうございました!!

パラリンピアンとの交流会開催

元車いすバスケットボール選手
神保康広氏
トークショー・模範演技



ドバイ2017アジアユースパラ競技大会 山形県からは2名が出場!!



水泳競技出場

東海林大選手 金メダル4個獲得

- 男子200m自由形1位
- 男子100m平泳ぎ1位
- 男子200m個人メドレー1位
- 混合400mフリーリレー1位



卓球競技出場

片見公亮選手 銀メダル2個獲得

- 男子シングル(クラス7)2位
- 男子団体戦(クラス6-8)2位

応援ありがとうございました!!

2017

4月

ヤマパラの1年

~より多くの障がい者が社会参加するために~
スポーツを通して、誰もがいきいきと過ごせる社会の実現に向けて、さまざまなイベントを開催し、障がいなどに関する理解を深めていただけるよう県民への啓発・啓蒙などに取り組んでいます。

5月

山形県障がい者スポーツ大会開催



全国障害者スポーツ大会の予選会を兼ねている大会です。
①陸上競技②水泳③卓球
④アーチェリー
⑤フライングディスク
の5競技を開催。

6月

全国障害者スポーツ大会 山形県選手団選手選考会開催 山形県選手団決定

7月

山形県身体障がい者レクリエーション大会開催

- ①カローリング
 - ②ダーツ
 - ③輪投げ
 - ④RDチャレンジ
 - ⑤ターゲットボッチャ
 - ⑥まり入れ(団体)
- の6競技を開催。



8月

全国障害者スポーツ大会 県選手団強化合宿開催



- 各競技練習会
- 栄養指導研修会

9月

全国障害者スポーツ大会 県選手団結団式開催

- 選手団紹介
- 県旗授与
- 決意表明
- 勝鬨



10月

全国障害者スポーツ大会 愛顔(えがお)つなぐえひめ大会 山形県選手団派遣

団長・副団長含め
県選手団46名



11月

山形県知的障がい者レクリエーション大会 山形県精神障がい者バレーボール大会

地区別レクリエーションの集い開催



県内4ブロックで開催
①庄内②最上③村山④置賜
より身近な地域でレクリエーション
スポーツに触れることができます。

12月

2017 パラリンピアンとの交流会 『夢よ、僕より速く走れ』神保康広選手をお迎えして開催

今年で3回目を迎えた標記交流会が9月30日と10月1日の両日、
国際交流プラザ・ビッグウイングで開催されました。



今年は、車いすバスケットボールで、バルセロナ、アトランタ、シドニー、アテネの4大会連続で出場した神保康弘選手をお招きしました。トークショーでは山形の車いすバスケットボールチーム代表の三部選手も登場し、チームの活動をアピールしました。神保選手はアメリカに留学し、アメリカ車いすバスケットボールのプロチームでも活躍し、帰国後はマレーシアチームのコーチやジンバブエに年1回訪問し、障がい者スポーツの普及にグローバルな活動を展開しています。平成7年のアトランタパラリンピックの予選会・ヤマガタカップでは、僅差で優勝を逸した時のエースとして活躍した選手です。



トークショーでは事故により16歳で車いす生活になり、その後、挫折を乗り越えて夢を追いかけた人生を約300人の聴衆を前に実直な語りぶりで好感がもてました。「障がい者スポーツ体験コーナー」では、神保選手と山形チームが模範演技をし、神保選手の華麗なシュートは現役時代を彷彿とさせてくれました。その後、神保選手が一般参加者に対し車いすバスケットボールの指導を行い、共にプレーしました。



障がい者スポーツ体験コーナーでは、車いすバスケットボールの他にボッチャ、カローリング、RDチャレンジ、車いすスラローム等を2日間にわたって体験してもらい、およそ1,000人の参加があり大盛況となりました。障がい者スポーツの理解・啓発に大きく貢献したイベントでした。

なお、神保選手は「あすチャレ!School」の講師として全国の学校へ出向き、児童生徒にパラスポーツの体験とリアルな声を聴かせる活動をしています。



第16回山形県障がい者 スポーツ大会開催

平成29年5月14日(日)陸上競技大会・水泳競技大会
平成29年5月21日(日)卓球競技大会・アーチェリー競技大会
平成29年6月11日(日)総合開会式・フライングディスク競技大会



第17回全国障害者スポーツ大会(愛顔つなぐえひめ大会)の予選会を兼ねた第16回山形県障がい者スポーツ大会が開催されました。いずれの大会も熱戦が繰り広げられました。総合開会式では多くの来賓・役員の皆様、応援の方々の出席のもと、主催者である若松正俊山形県副知事のあいさつに続いて、松田英雄山形県障がい者スポーツ協会会長より青空の下で、日頃の練習の成果を発揮するとともに、参加者の交流を深めてほしいとあいさついたしました。また、選手を代表して山形市・蜂谷武さん、チームおからや五十嵐悠子さんが、選手宣誓を行い開会となりました。

第16回山形県障がい者スポーツ大会 地区レクリエーションの集い

「村山地区レクリエーションの集い」

平成29年11月18日(土) 会場:河北町民体育館

「最上地区レクリエーションの集い」

平成29年10月21日(土) 会場:金山町体育センター

「置賜地区レクリエーションの集い」

平成29年11月11日(土) 会場:南陽市民体育館

「庄内地区レクリエーションの集い」

平成29年9月9日(土) 会場:鶴岡朝日スポーツセンター

村山・最上・置賜・庄内の4ブロックに於いて、各地区とも60~100名の参加をいただき地区別レクリエーションの集いを開催致しました。

毎年、レクリエーションの競技の内容を変え、障がい者スポーツ指導者協議会やボランティアの皆さんにご協力いただきながら、参加者の皆さんも交流を図り、新たな競技にも真剣に耳を傾け、大変楽しく参加いただいております。



障がい者アスリート支援事業がはじまりました

山形県障がいスポーツ協会では、パラリンピックまたはデフリンピックで活躍が期待される山形県在住・出身者の支援に取り組みます。

パラリンピック等を契機として、県民の障がい者スポーツの関心を高め、競技力の向上と競技人口の拡充・選手層の充実を図るとともに、本県選手(※)が活躍することを目指して支援を行います。

※強化指定選手への助成支援・専門家によるスポーツ医・科学的支援 等

目指せメダル!パラリンピック・デフリンピックへ向けて7選手が強化指定

選手紹介

東海林 大

[競 技]水泳
[障がい]知的

片見 公亮

[競 技]卓球
[障がい]身体

齋藤 京香

[競 技]水泳
[障がい]聴覚

伊藤 朝洸

[競 技]バドミントン
[障がい]身体

菅原 繁幸

[競 技]トライアスロン
[障がい]身体

小林 育実

[競 技]アルペンスキー
[障がい]聴覚

坂本 圭

[競 技]ボウリング
[障がい]聴覚



左から片見選手、小林選手、松田会長、吉村知事、東海林選手、齋藤選手、菅原選手

平成29年5月25日県庁で強化指定選手認定証授与式が行われ、吉村美栄子知事から各選手に認定証を手渡しいただきました。

吉村美栄子知事からは「自分の限界に挑戦し、世界で活躍する姿は県民に勇気や感動を与える。本県のトップアスリートとして、さらに大きく成長してほしい」と激励のお言葉をいただきました。

選手を代表し、東海林大選手が「スポーツをする喜びと、挑戦する気持ちを忘れず、日々精進していきます」と決意を述べました。

専門家紹介



矢吹病院 院長 **矢吹 清隆 氏**

私は、日本障がい者スポーツ協会認定障がい者スポーツ医として指導員養成講習会講師を引き受け、県内パラリンピック選手の検診、生活指導を行っております。障がい者アスリートの活躍に貢献できれば幸いです。



山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部健康栄養学科 助手 **齋藤 瑛介 氏**

食事は生活と共にあり、健康を形成する重要な要因です。アスリートのための栄養においても、「健康的な食生活」が土台となります。健康と生活を視野に入れたアスリートのための栄養を、選手が自己管理出来るようになる事を目標にサポートしています。



日本パラ陸上競技連盟 強化委員会 トレーナー **武田 正幸 氏**

日本障がい者スポーツ協会 公認障がい者スポーツトレーナー
日本体育協会 公認アスレティックトレーナー

2020年の後に何が残せるのか。山形県人の障がい者スポーツへの認識をいかに高め、より活動しやすい環境を整えるには、山形在住選手の2020TOKYOへの出場とその活躍にかかっているとっております。ここに素晴らしい専門家の方々が集まりました。山形県の障がい者スポーツの今後に向け、連携して強化育成に助力して参ります。



山形大学 地域教育文化学部地域教育文化学科 講師 **池田 英治 氏**

3年前、ご縁あって山大到着任しました。専門はスポーツ心理学とコーチング学。昨春より、「パラリンピック等メダリスト育成事業」に関わらせて頂いております。選手の皆さんが求める結果を得られるよう、また十分とはいえない難しい県内の障がい者スポーツの発展にお力添えできればと強く思っております。



山形県立保健医療大学 保健医療学部作業療法学科 准教授 **千葉 登 氏**

県内のパラトライアスロン選手や全国障害者スポーツ大会出場選手のランニングの指導をしています。時間の可能な限り今後も携わっていきたく思います。



一般社団法人山形県薬剤師会 理事、アンチドーピング委員会 委員長 **田中 久美 氏**
寒河江市立病院 薬局 副薬局長

山形県薬剤師会は県民の皆様の健康な生活の確保と向上を目的に活動を行っております。アスリートの皆さんにも、お薬に関する不安がなく、競技では最高のパフォーマンスを発揮していただけるようにサポートさせていただきます。薬剤師はアスリートの味方です!

第17回全国障害者スポーツ大会『愛顔つなぐえひめ大会』報告



昨年10月28日(土)～30日(月)の3日間、愛媛県で開催されました「愛顔つなぐえひめ大会」に本県から「チーム山形」として松田英雄団長以下個人競技に参加する選手22名・役員24名のあわせて、46名が参加してまいりました。どの選手も、大会前に実施しました強化練習会、強化合宿に積極的に参加し、それぞれの競技で、練習の成果をいかに発揮し、全国の皆さんに「チーム山形」をPRできたと思っています。

役員の皆様にも、献身的なご指導とご協力いただいたお陰で、誇れる成績を残すことが出来ました。心より感謝申し上げます。

結果は、右記となりました。今後とも、皆様のご支援、お力添えをお願いいたします。



山形県選手団
陸上競技選手
赤木健太郎

山形県選手団、合計24個獲得!!
金メダル11個、銀7個、銅6個

第17回全国障害者スポーツ大会山形県選手団記録

競技名	氏名	競技種目	順位
陸上競技	齋藤 慎司	砲丸投	第1位
		ソフトボール投	第2位
	佐藤 誠一	立幅跳	第2位
		ソフトボール投	第1位
	高橋 知宏	砲丸投	第2位
		ソフトボール投	第2位
	菅原 繁幸	100m	第2位
		走幅跳	第1位
	沖田 健一	100m	第4位
		200m	第6位
	高山 輝	立幅跳	第6位
		ソフトボール投	雨天中止
	赤木健太郎	100m	第8位
		200m	第6位
石川 勝哉	100m	棄権	
	200m	第6位	
佐藤 明純	100m	第8位	
	200m	第7位	
池田 絵理	100m	第3位	
	走幅跳	第1位	
水泳	日向 大吾	50m自由形	第1位
		25m背泳ぎ	第1位
	高橋 千波	25m自由形	第2位
		25m平泳ぎ	大会新記録第1位
東海林 大	50mバタフライ	大会新記録第1位	
	50m自由形	大会新記録第1位	
アーチェリー	塩野 忠彦	コンパウンド30ダブルラウンド	第1位
卓球	那須 伝	一般卓球	第3位
	富樫 一男	サウンドテーブルテニス	第3位
	柿崎 豊	一般卓球	第3位
フライング ディスク	後藤 亮介	アキュラシーディスリート5	第7位
		ディスタンス男子立位	第5位
	井 効 武司	アキュラシーディスリート5	第1位
		ディスタンス男子立位	第2位
	菅原 弘	アキュラシーディスリート5	第7位
		ディスタンス男子立位	第4位
大江 春男	アキュラシーディスリート7	第3位	
	ディスタンス男子立位	第3位	
伊藤 政美	アキュラシーディスリート7	第6位	
	ディスタンス女子立位	第4位	

第17回全国障害者スポーツ大会『愛顔つなぐえひめ大会』を終えて

全国障害者スポーツ大会の陸上競技に参加することになって、監督・コーチ等スタッフの皆様のご指導で、自己ベストより速く走れるようになり喜んでおります。全国大会では、山形県の代表で頑張っておりましたが、思うような結果を出せず、悔しい思いをしました。今年また選ばれて、昨年以上の成績を出したいと思います。

大会では、台風と大雨、チームメイトの石川君は200m走で転倒して肉離れ、高山君のソフトボール投は、グラウンドコンディション不良による、雨天中止と残念なカタチで終わりました。

今回はチーム一丸となって戦った事を確認できたことが、良かったと思います。

次回は、前進のみ!「チーム山形」の役に立ちたいと思います。

皆さまのあたたかいご支援ありがとうございます。平成29年度賛助・準会員ご加入のみなさんです。

賛助会員

*敬称略・順不同 平成30年1月31日現在

松田英雄／増川久仁男／柴田昌朗／峰谷眞和／寒江江寿樹／大倉重八／舟山健蔵／堀宏子／渡辺敏蔵／田中英子／遠田由美子／鏡尊子／土井満夫／庄司慶子／木村剛／遠藤竜大／田中正信／塚原誠／上野伸一／佐藤誠一／佐竹春一／片桐賢一／東海林大／門脇文夫／細野武司／市川豊一／山形県立保健医療大学／チームおからや／とかみふれあいセンター／ぶどうの家／酒田中央ロータリークラブ／天童市荒谷公民館／メディアかがやき／一般社団法人山形県銀行協会／東北労働金庫山形県本部／山形県商工会連合会 会長 小野木賢／山形第一信用組合／山形信用金庫／山形県電気工事工業組合／一般財団法人天童市東村山郡医師会／山形済生病院／栄光園／水明苑／障がい者支援施設月光園／障害者支援施設最上ふれあい学園／障害者支援施設白鷹陽光学園／障がい者支援施設すげざわの丘／しょうがい者支援施設松風園／障がい者支援施設光生園／山形県ワークショップ明星園／特定非営利活動法人黎明会 フラワーコート米沢 理事長 赤尾雷水／特定非営利活動法人はんどめいど糸蔵楽／NPO法人にこにこホーム／NPO法人らっふる／社会福祉法人友愛会 障がい者支援施設南陽の里 施設長 横山直／社会福祉法人東根福祉会 就労支援センターこすもすの家／社会福祉法人走翔会 らんなあ事業所／山形県ココニー協会／山形市手をつなぐ育成会／朝日町社会福祉協議会／南陽市社会福祉協議会・南陽市身体障がい者福祉協会／置賜地区身体障害者福祉協会／山形県立長井工業高等学校／新庄東高等学校／天真学園高等学校／山本学園高等学校／東海大山形高等学校 校長 阿部吉宏／学校法人山形電波学園 理事長 五十嵐健夫／天童市立第二中学校 校長 松田博之・教頭 樋口良彦／山形市立滝山小学校 父母と教師の会 社会教育部／山形大学附属特別支援学校 校長 高橋幹則／山形県立村山特別支援学校 新野千賀子・佐藤昭彦／山形県立新庄養護学校 教員 森朱里・沓澤真由美・本木京一・五十嵐隆夫・新井勝／山形県立楯岡特別支援学校寒河江校 校長 伊藤順子・教諭 竹田文子／山形県立楯岡特別支援学校大江校 教員 藤田道代・永山靖子・中村郁子／山形県立ゆきわり養護学校 校長 佐藤敦・教頭 斉藤順子・教員 川越清史・長谷川美知子・逸見利香／山形県立鶴岡高等養護学校職員有志／山形県立楯岡特別支援学校有志一同／山形警備保障株式会社／東北バイオニア株式会社／株式会社三洋／株式会社殖産工務所 代表取締役 伊藤一壽／山形市水泳連盟／山形県水泳連盟 小川潔／山形県卓球協会 穂波恵子／山形県スキー連盟／山形県アーチェリー協会／公益財団法人山形県体育協会 理事長 武田浩一／山形県立子ども医療療育センター 主査 内藤初子／山形県健康福祉部障がい福祉課 吉川浩・山田敦子・佐藤敦宏・枝松幹夫・菅原英治・工藤康司・阿部美奈子・小口貴弘・西村知恵・板垣勉・松永幸子・中井孝博・高橋加寿子・阿部文威・杉山秀喜・森谷諭・三浦努

準会員

日向大吾／永井恵子／齋藤元希／小林育実／(平田町身体障害者福祉協会) 石黒正良・水落哲太郎／(村山市身体障害者福祉協会)板垣征司・鈴木剛志／(尾花沢市身体障害者福祉協会)五十嵐孝義・原田昌清・井苅武司／(東根市身体障害者福祉協会)佐山静司・吉田七百子・松田正榮・佐藤保美・大内良美・名和一男・岸田一男・梅津稔・鈴木信宏／(高島町身体障害者福祉協会)嶋倉秀代・阿部國雄・石垣和子・佐藤政江・斎藤洋子・安部龍一・大塚胖・大木智・色摩礼子・寺田博之／(鶴岡市身体障害者福祉団体連合会)佐藤満子・佐藤武・原田久民・上野時子・佐藤栄子・志田ウメ子・本間静／(NPO法人酒田市障がい福祉会)佐藤健治・齋藤美晴・佐藤スエ子・渡倉重彌・小松百合子・原田春代・仲條伸・小條豊治・石川眞貴子・曾川三千春・梅津直木・大倉重八・池田智恵子・菅原修・齋藤智恵子・菅野孝子・阿部繁子・伊藤弘得・上林美恵子・富樫武志・齋藤榮子・山木捷一・川原ノブ子・吉村幸子・田澤ユリ子・上野義夫・鈴木重四・小野寺義喜・讃岐甚市・佐藤光子・佐久間力・伊藤文子・石黒里登子・田桑正一・板垣順子・今井清子・佐藤眞志美・渡部頼子・佐藤綾子・後藤修・岡部嘉和・佐藤力子・相蘇はる子／上山市身体障がい者福祉協会

障がい者スポーツボランティアバンク
ボランティア登録制度開設から2年。
随時募集中



障がい者スポーツボランティア大募集 未経験者歓迎!!

障がい者スポーツの大会、イベント、練習などをサポートして頂ける方を募集しています。

募集内容
障がい者スポーツの大会、イベント、練習をサポートし、障がい者スポーツの普及、PR、PRの推進を図ります。そのほか障がい者スポーツの発展に貢献すること。

募集対象
山形県内の障がい者及び家族(障がい者スポーツの普及、PRの推進を図ります。そのほか障がい者スポーツの発展に貢献すること。)

募集期間
随時募集しています。お申し込みは随時受け付けます。

問い合わせ先
山形県障がい者スポーツ協会
TEL/FAX 023-686-4084 E-mail: info@yamagata-adapted.jp

URL: <http://www.yamagata-adapted.jp/>

山形県障がい者スポーツ協会
〒980-0822 山形市東山形1-1-1
TEL/FAX 023-686-4084 E-mail: info@yamagata-adapted.jp

会員の方を随時募集しています。詳しくは、事務局までご連絡下さい。

事務局：山形県障がい者スポーツ協会 TEL/FAX.023(686)4084

会費について	正会員	構成員10人以上20人未満	5,000円	準会員	障がいをお持ちの方	500円
		構成員20人以上30人未満	10,000円	賛助会員	個人・団体	一口 2,000円
		構成員30人以上	15,000円			

会費納入方法

(1) 郵便局からお振込される場合、協会所定の振込用紙をご利用ください(手数料は当協会負担)。
 (2) その他金融機関からのお振込は、各金融機関の振込用紙をご利用の上、下記口座までお願いいたします。
 振込先銀行：山形銀行 鈴川支店(手数料は納入者様負担)
 □ 座 番 号：普通預金 0627399
 □ 座名義人：山形県障がい者スポーツ協会 会長 松田英雄

(3) 協会事務局で直接納入して頂くこともできます(受付時間：平日8:30～17:00まで)。